



瀬戸川満里子 Presents *****

「時をこえて」Beyond Time 出演者募集要項

新潟市民芸術文化会館空中庭園内の3箇所に、作家・瀬戸川満里子氏の作品「時をこえて」が設置されます。

この空間をステージとして開放し、音楽・パフォーマンス・朗読などの表現の場として展開します。

水と土の芸術祭開催期間中しか現れないこの特別なステージで、「時をこえて」本当の自分と向き合い、表現してみませんか。

1 会期

平成21年7月18日(土)から平成21年10月31日(土)まで

2 公演可能日

公演希望者に応じて会期中の毎週金曜・土曜日など

3 公演時間

各公演日とも午前・午後の2回

1公演あたり、およそ10分から1時間程度

4 参加無料

ただし、公演にかかる費用は出演者負担



公演イメージ

5 募集ジャンル

音楽・パフォーマンス・朗読など広く募集。大掛かりな準備を必要としないもの

プレゼンテーションを実施します。プレゼンテーションの実施日は水と土の芸術祭ホームページをご確認ください。

6 出演申込

下記必要事項を明記の上、メールでお申し込みください。

申込団体名(個人の場合は個人名)

団体の代表者名・住所・連絡先

出演人数

公演のジャンルと簡単な内容についての説明

出演希望日(公演当日は、午前・午後の2回公演可)

会期中は複数回の出演が可能です。

使用したい空中庭園(各空中庭園については別紙参照)

天候による公演スケジュールの変更の可能性あり。

ホームページで最新情報をご覧ください。 <http://www.mizu-tsuchi.jp/>

□ 申し込み・問い合わせ先

水と土の芸術祭実行委員会事務局(新潟市交流推進課水と土の芸術祭推進室内)

担当: 片野 TEL (025) 226-2625

E-Mail: koryu@city.niigata.lg.jp お申し込みはメールでのみ受け付けます。



「時をこえて」Beyond Time

瀬戸川満里子

「時をこえて」作品コンセプト***

時と水面

今回の作品には、“時”への二つの思いがある。ひとつは、古から学び・過去を知り・今を生き・未来を展望する時空を、感性と想像力によって自在に往来することのできる意識の中の果てしない“時”への思い。人間には遠いところへと繋がっていける不思議な力があるにちがいない。もうひとつは、慌しく細切れにされた現実の時間にぽっかりと開いたオアシスのような自分の逃げ場・安住のひとつとき・自分自身を解放できる“時”への思いである。誰もが自分の意識を覚醒させる或いは覚醒させられる機会を求めているのではいだろうか。信濃川の厳然として漫々たる流れを背景に、作品の水面を凝視することを通して、面もつ奥行きに感動を与えたい。水は媒体で、水平の広がりや人間性を求める方向のような気がする。水平を直視して“時をこえて本当の自分の時”との出会いを捜したい。

集いの場

時と場をたくさんの人々と特に若者たちが集い共有できる仕掛けを新潟市民芸術文化会館の空中庭園で実現させたい。作品の設置された3箇所の空中庭園をステージとして開放し、ストリートミュージシャン・パフォーマーなど様々な人たちの表現の場として展開させていく企画である。表現の場は出会いの場でもあり、自分探しの時を楽しみたい。

「時をこえて」作品設置場所***

新潟市民芸術文化会館空中庭園 1・2・3



【空中庭園 1】

水盤の水の中に拡大された山野草の写真をしきつめ、その多様な構築美の小宇宙を表現する。



【空中庭園 2】

夜の作品。螺旋状に上昇するスロープの中央の巨大な円形をスクリーンに、野外スライドショーによるモノクロームの別世界を展開させる。



【空中庭園 3】

水の流れにフィルムに焼いた色鮮やかな花たちのイメージを点在させ、鏡のような水面に映る庭園の木々などの風景と重ねる。



空中庭園 1,2,3 の場所